

「JS プログラム：米国レジデントを目指す君へ」 JS プログラム休職規定

by JrSr Corporation at HITH (Hawaii International Teaching Hospital) with HMEP (Hawaii Medical Education Program)

日本の HITH (Hawaii International Teaching Hospital)において米国レジデントのマッチを目指す医師（研修医・正職医師）は、マッチングに先行し米国での Observation 研修や Interview を受けるために休職を認められるが、以下の規定に則ることを条件とする

【渡米休職計画】

1. 米国レジデントのマッチを目指す医師はその旨を JrSr・HITH 研修委員会に申請し、JrSr・HMEP・JS プログラム指導医と協議し、マッチに向けての計画を立てる。このプランニングの責任は町淳二が負う
2. JS プログラム指導医・責任者は、当該医師に対する評価・Feedback を通じて、本人がマッチする力を蓄えているかどうかを判断し、それに基づいて最善の渡米年度を推奨する
3. 休職時期については、マッチング年度の直前の秋から冬となる。
4. 休職期間の長さは JS プログラム指導医・責任者と協議しそれに同意することになるが、全部で 4-6 週を目安とし、2 週間単位を 2-3 回とすることも可能

【業務カバー】

1. 4-6 週の休職を確保するには、基本的に 7-12 日間の連続業務シフトに入り、その後、同期間の休職を得ることとなる。例えば 4 週間の休職獲得のためには、7 日間連続勤務なら 4 度、12 日間なら 2 度の連続勤務を行う。連続勤務期間は休職の前後に分けることも可能
2. 渡米休職を希望する医師は、基本的には、同様に米国での Observation 研修をする医師 2 人以上と協力し、休職中の業務をカバーしあう
3. この休職には JS プログラム指導医・責任者の同意のもと、通常の有給休暇を利用することも可能

【マッチングを目指さない医師の Observation 研修】

マッチングを目指さない医師・研修医であっても、JS プログラム指導医・責任者の評価と承認のもと、米国での Observation 研修のチャンスをマッチ希望者と同等に有する。その際は本規定ならびに JS プログラム要項に準ずる

【その他】

1. 米国での Observation 研修や Interview はハワイ大学医学部を第一に検討するが、その他の米国研修プログラムも可能である
2. 米国 Observation 研修施設への研修費や Interview のための経費は原則自費である

—JS プログラム：この名称は “JrSr” および “Junji & Shigeki” を由来とします—

2018 年 10 月 20 日

JS プログラム責任者

Junji Machi 町 淳二 ハワイ大学外科学教授、同学国際医学医療オフィス日本責任者
一般社団法人 JrSr 創立者

Shigeki Fujitani 藤谷 茂樹 聖マリアンナ医科大学救急医学講座代表教授

Ryo Hirata 平田 亮 一般社団法人 JrSr 代表理事